

令和5年度第2回 うべ未来モニターアンケート集計結果

1 アンケートのテーマ

『多文化共生のまちづくりについて』

- (1) 実施期間 令和5年7月10日（月）～7月23日（日）まで
- (2) 担当部署 観光交流課

2 モニター数・アンケート回答者数

- (1) メール・郵送文書到達モニター数 864 人
- (2) 回答者数（回答率） 258 人（29.9 %）

3 回答者の属性

※ 端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【年代】

項目	回答者数	比率	グラフ
10歳代			
20歳代			
30歳代	19 人	7.4 %	
40歳代	34 人	13.2 %	
50歳代	55 人	21.3 %	
60歳代	50 人	19.4 %	
70歳代	87 人	33.7 %	
80歳代	13 人	5.0 %	

258 人

ご協力、ありがとうございました。



【居住校区】

項目	回答者数	比率	グラフ
東岐波	14 人	5.4 %	
西岐波	15 人	5.8 %	
恩田	30 人	11.6 %	
岬	11 人	4.3 %	
見初	2 人	0.8 %	
上宇部	23 人	8.9 %	
神原	10 人	3.9 %	
琴芝	17 人	6.6 %	
新川	12 人	4.7 %	
鵜の島	8 人	3.1 %	
藤山	11 人	4.3 %	
原	8 人	3.1 %	
厚東	2 人	0.8 %	
二俣瀬	4 人	1.6 %	
小野	5 人	1.9 %	
小羽山	11 人	4.3 %	
常盤	11 人	4.3 %	
川上	12 人	4.7 %	
厚南	8 人	3.1 %	
西宇部	18 人	7.0 %	
黒石	7 人	2.7 %	
船木	6 人	2.3 %	
万倉	4 人	1.6 %	
吉部	4 人	1.6 %	
在学・在勤	5 人	1.9 %	

N=258

【性別】

項目	回答者数	比率	グラフ
女性	118 人	45.7 %	
男性	140 人	54.3 %	

N=258

4 回答集計

- ※ 比率は、各設問の回答対象数（N）に対する割合を示しています。
- ※ 単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

『多文化共生のまちづくりについて』

担当部署 観光交流課

アンケートの趣旨

本市では、国籍や言葉、文化などの違いに関わらず、誰もが住みよい「多文化共生のまちづくり」を推進しており、令和5年度に「宇部市多文化共生推進ビジョン」を策定する予定です。ビジョン策定の参考とするため、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

問1 あなたが、日ごろ外国人住民と関わるのはどのような場面ですか。
(あてはまるものすべてを選択)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 自宅の近所	41人	12.5%	
2. 地域活動（自治会の清掃や祭りなど）	27人	8.2%	
3. 職場、学校	45人	13.7%	
4. 子どもの学校を通じた親同士の交流	9人	2.7%	
5. 外国人住民への支援活動（日本語教室など）	2人	0.6%	
6. 趣味のグループやサークル活動	16人	4.9%	
7. 友人、家族との私的な交流	19人	5.8%	
8. 地域の店や駅、歩道	67人	20.4%	
9. その他	7人	2.1%	
10. まったく関わることはない	95人	29.0%	
9. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・旅行先 ・飲食店 ・イベントなどへの参加の際に。 ・容貌が日本人のようならわからないし、典型的な外国人はあまり見かけない。 ・朝の通学時の見守り活動で。外国人労働者が自転車で通勤している。おはようございますと挨拶程度。 ・ホームステイ受入事業の参加など。 ・ほとんどない。 			

N=328

問2 あなたは、外国人住民の生活の困りごとや不安は何だと思えますか。
(あてはまるものすべてを選択)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 日本語がわからないこと	171人	18.0%	
2. 税金や公共料金	39人	4.1%	
3. 経済的な困窮	29人	3.0%	
4. 災害が起きたときの対応	108人	11.3%	
5. 病気やけがをしたときの対応	101人	10.6%	
6. 相談先がわからないこと	114人	12.0%	
7. 在留資格、ビザ	22人	2.3%	
8. 仕事	44人	4.6%	
9. ごみの出し方など生活のルール	113人	11.9%	
10. 近所の人とのコミュニケーション	118人	12.4%	
11. 住む家や場所	14人	1.5%	
12. 子育て、教育	37人	3.9%	
13. その他	4人	0.4%	
14. 特にない	13人	1.4%	
15. わからない	25人	2.6%	
13. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の対応（電車不通の時、バスの路線表示が読めないなど） ・深く関わった事が無いので、回答は想像です。 ・外国人の方数人が一軒家で生活しており、自治会活動やゴミ出しルールが理解されていないことがある。 			

N=952

問3 あなたは、外国人住民と今後どのくらい関わっていきたいですか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 積極的に関わっていきたい	68人	26.4%	
2. 今くらいの関わりでよい	108人	41.9%	
3. あまり関わらないようにしたい、関心がない	21人	8.1%	
4. その他	14人	5.4%	
5. わからない	47人	18.2%	
4. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば、ゴミの出し方等を指導したい。 ・外国人だからといって特に意識しないので、その人による。 ・要請があれば、地域活動に反映できる様に検討する。 ・今の所ほぼ関わりがないが、近所や知り合いで関わるチャンスがあれば、色々と親身になって手伝える事はしたいと思う。 ・必要に応じて。 ・機会があれば関わりたい。 ・自分の周囲には外国人はいないのでわからないが、もし近くに引っ越して来たらできる範囲での対応を考える。 ・関わる状況になれば、積極的に関わり、力になりたい。 ・関る機会があればいつでも。 ・接触がないのでわかりません。あれば、丁寧に関わっていきたい。 ・必要な時に関わる。 			

N=258

問4 あなたは、多文化共生という言葉を知っていますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 名称・内容を知っている	62人	24.0%	
2. 名称は聞いたことがある	130人	50.4%	
3. 知らない	66人	25.6%	

N=258

問5 あなたは、外国人住民と共生する必要があると思いますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 共生する必要がある	185人	71.7%	
2. 共生する必要はない	9人	3.5%	
3. わからない	64人	24.8%	

N=258

**問6 あなたは、地域に外国人住民が増えていくことをどう思いますか。
(あてはまるものすべてを選択)**

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増えて良い	135 人	22.1 %	
2. 地域で外国人と交流できるので良い	111 人	18.2 %	
3. 地域の活性化につながるので良い	98 人	16.1 %	
4. 労働力が補充されるので良い	60 人	9.8 %	
5. 習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるのではないかと不安だ	89 人	14.6 %	
6. 治安が悪化する可能性があり不安だ	52 人	8.5 %	
7. 外国人向けの施策、インフラが必要になるなど、社会的な負担が増えるので不安だ	25 人	4.1 %	
8. その他	11 人	1.8 %	
9. 特にない	14 人	2.3 %	
10. わからない	15 人	2.5 %	
8. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・移民政策でうまくいった国はない。移民政策は進めるべきでは無い。 ・守るべきルールは各国の文字で文書化して、しっかり覚えてもらうことで、トラブルや治安を守れるようにする。 ・ごみ出しのルールが守られていないことが多いので困っている。 ・地域社会に積極的に溶け込もうとする外国人なら問題ないが、先日旅先で見かけたマナーを気にしない人が入ってくるのには抵抗がある。 ・以前は歓迎だったが、川口市の状況を見て不安を感じるようになってきた。今は歓迎と不安が半々。 ・外国人の行政相談窓口が、市内のどこにあるかも知りませんでした。行政サイドとして、どう考えて、どう対応しようとしていますか？ ・自治会の防災部長をやっているが、言葉や避難活動にやや不安を感じる。 ・今のところ交流の機会がないので、何かあれば色々と勉強が必要になると思う。 			

N=610

問7 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは日本人にどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 差別意識を持たないようにする	186 人	18.2 %	
2. 外国の生活習慣、文化などについて理解を深め	150 人	14.7 %	
3. 地域の行事、イベントなどに外国人が参加しや	143 人	14.0 %	
4. 自分の持っている知識や技能を外国人に教える	37 人	3.6 %	
5. 外国人に日本語を教える	40 人	3.9 %	
6. 話しかけるときは、「やさしい日本語」を使う	79 人	7.7 %	
7. あいさつや声かけをする	152 人	14.9 %	
8. 地域のルールなどを外国語で教える	39 人	3.8 %	
9. 困っている外国人がいたら声をかける	94 人	9.2 %	
10. 地域の外国人と意見交換をする	54 人	5.3 %	
11. 外国人を支援するボランティア活動に参加す	23 人	2.3 %	
12. その他	11 人	1.1 %	
13. 特にない	5 人	0.5 %	
14. わからない	8 人	0.8 %	
12. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に外国人もいるが、接する機会が無い。 ・外国人の困りごとがあるのか無いのかもわかりません。 ・日本に在住するからには、外国人にも日本人と同じルールを適用する。特別優遇しない。 ・日本人でも外国人でも、まずは相手を知ることから始まると思います。しばらくは、そっと見守りたい。 ・自然に接したらいい。 ・日本人が手本になる行動をとる。 ・外国人の教育レベルを上げる。 ・難しい言葉でなくてよいから、相手と理解できるようにする。 ・自分の地域に外国人がいるのかいないのかもわからないので、地域内で交流会があればいい。 			

N=1,021

問8 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは地域に住む外国人にどのようなことを期待しますか。（あてはまるものすべてを選択）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 騒音やごみの出し方など生活ルールを守ってほ	169人	23.4%	
2. 日本語や日本の文化を学んでほしい	129人	17.9%	
3. 地域の防災訓練や防犯活動に参加してほしい	70人	9.7%	
4. 地域の祭りや行事に参加してほしい	120人	16.6%	
5. 外国の言葉や文化を教えてほしい	91人	12.6%	
6. 生活の中で感じたことを提案、発言してほしい	120人	16.6%	
7. その他	4人	0.6%	
8. 特にな	5人	0.7%	
9. わからない	14人	1.9%	
7. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・転入者も同様。 ・スパイ活動防止法等を立法し、実施してほしいです。 ・日本のルールを守ってほしい。外国人のルールに日本人が合わせるのは間違っている。 ・自治会役員と会社（雇用者）とのコミュニケーションが必要と考えます。 			






N=722

問9 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、行政はどのような取組に力をいれるべきだと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する	195人	17.6%	
2. 外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する	151人	13.6%	
3. 外国人に対し、日本語の学習を支援する	111人	10.0%	
4. 外国人の労働環境の改善を促す	88人	7.9%	
5. 外国人の子どもに対する教育を充実させる	91人	8.2%	
6. 外国人に対し、地域社会に積極的に参加するよう促す	78人	7.0%	
7. 外国人の市政への参加の機会を増やす	38人	3.4%	
8. 外国人に対する医療、保健、福祉分野の施策を充実させる	69人	6.2%	
9. 日本人と外国人の交流の場をつくる	112人	10.1%	
10. 日本人に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進させる	76人	6.9%	
11. 日本人に対し、外国語の学習を支援する	44人	4.0%	
12. 着実に多文化共生施策を推進するために、計画を策定する	40人	3.6%	
13. その他	5人	0.5%	
14. 特にな	1人	0.1%	
15. わからない	8人	0.7%	
13. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本人が入り込めないような地域やコミュニティーを作る事はやめてほしいです。 ・外国人は、日本人より日本人です あまり深く考えすぎ。 ・何に困っているかの調査が先決と思います。 ・地域内での交流会などの場をセッティングしてほしい。 ・外国人、日本人とかじゃなくて、誰でも困ったときに相談しやすくするのが必要だと思います。 			

N=1,107

問10 宇部市が行っている多文化共生の取組のうち、あなたが知っているものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてを選択）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 外国人住民のための生活ガイドブック	56 人	16.3 %	
2. ごみの出し方のチラシ	39 人	11.4 %	
3. 外国人住民向けFacebook	15 人	4.4 %	
4. 日本語教室の実施	43 人	12.5 %	
5. 宇部市多言語対応窓口の設置	37 人	10.8 %	
6. すべて知らない	153 人	44.6 %	

N=343